

第6回 ^{こま}高麗郡公開歴史講演会

古代の大津宮遷都と
山城国の高麗寺造営の実態 および
武蔵国の高麗郡成立との関連を探る!

講師 小笠原好彦
滋賀大学名誉教授・文学博士



発掘調査中の史蹟・高麗寺跡
©一般社団法人 木津川市観光協会



畿内図(五畿) 大和/河内/和泉/摂津/山城

山城国、今の京都府木津川市周辺に
高句麗系の渡来氏族・^{こま}狛氏の氏寺と
高句麗使節の迎賓館があった!?

2019年7月14日 日 13:30~16:30
日高市生涯学習センター 2F 視聴覚室

PROGRAM

13:00	受付
13:30	開会 主催者あいさつ・事務連絡
13:45	講演 「古代の大津宮遷都と山城国の高麗寺造営の実態」 講師：小笠原好彦（滋賀大学名誉教授）
15:00	休憩 ※質問票の回収
15:15	トークセッション（ ^{いでん} 鼎談） 「山城国の相楽館（さがらかのおろつみ）と高麗寺の成立を探る！」 ※講師 小笠原好彦先生を囲んで コーディネーター 須田 勉（日本高麗浪漫学会長） コメンテーター 柿沼亮介（早稲田大学高等学院教諭）
16:30	まとめ・閉会

定員	150名（先着順）
参加費 （資料代等）	一般700円（「高麗1300」会員は500円）
申込み	6月10日より（一社）高麗1300へ①電話 ②FAX ③E-mail ④ホームページのいずれかで。先着順に 受け付けます（お名前・連絡先・住所等）。 ※ホームページはトピックス記事の「申込みフォーム」から。
	①電話 042-978-7432
	②FAX 042-978-7452
	③E-mail info@komagun.jp
	④ホームページ http://komagun.jp

主催 日本高麗浪漫学会・一般社団法人 高麗1300
後援 日高市教育委員会 / 埼玉新聞社 / テレ玉 / 飯能日高テレビ / 文化新聞社

講師からのメッセージ



講師：小笠原 好彦 (おがさわらよしひこ)
滋賀大学名誉教授 博士(文学:東北大学)

1966年、東北大学大学院修士課程(考古学)を修了。学生時代、縄文時代の遺跡から歴史時代の多賀城跡の発掘調査をおこなう。1966～1978年には奈良国立文化財研究所に勤務し、平城宮・京跡、藤原京・飛鳥にある多くの宮殿遺跡や古代寺院跡の発掘にかかわる。1979～2007年、滋賀大学で学生に考古学を指導しながら、主に古墳時代から古代の研究に取り組む。この10年は、大和の古墳と古代都城を研究。

7世紀はじめに山城(山背)南部の^{こま}の地に建てられた^{こまでら}高麗寺は、日本で最初に瓦葺された飛鳥寺から軒瓦が供給された山城最古の古代寺院です。7世紀の後半の白村江の戦い後、天智天皇が九州で没した齊明天皇を弔うために飛鳥に建てた川原寺から、軒丸瓦を製作する范型の提供を受けて大改修しています。

高麗寺の造営氏族は高句麗系の渡来人である狛氏とみなされていますが、秦氏のような有力氏族ではありません。しかし、なぜか、飛鳥時代に政界を主導した蘇我馬子が、自ら飛鳥寺の軒瓦を供給し、また天智が川原寺の范型を提供して寺院の大改修をすすめるという特異な歴史的な背景、また国際的な状況を述べます。

- 1941年 青森市生まれ
 - 1966年 東北大学大学院文学研究科修士課程修了
 - 1966～1978年 奈良国立文化財研究所に勤務
 - 1979～2007年 滋賀大学助教授・教授
 - 2009～2011年 明治大学大学院特任教授
- 著書
- 『日本古代寺院造営氏族の研究』 東京堂出版 2005年
 - 『聖武天皇が造った都 難波宮・恭仁宮・紫香楽宮』 吉川弘文館 2012年
 - 『日本古代の宮都と文物』 吉川弘文館 2015年
 - 『古代豪族葛城氏と大古墳』 吉川弘文館 2017年

解説

やましろのくに

山城国に高麗人の関係地

かつて山城国^{さからか}相楽郡の中に「大狛郷」「下狛郷」がありました。「相楽郡高麗里」という記述もあり、高麗人の関係地であったと考えられます。

相楽郡は現在の京都府木津川市周辺に当たります。今でも「山城町上狛」という地名があり、そこにはかつて「高麗寺」がありました。

高麗寺は狛氏の氏寺

高麗寺は山城国最古の寺院跡の一つで、高句麗からの渡来系氏族・狛(高麗)氏の氏寺として創建されたと考えられています。木津川を見下ろす台地に建ち、金堂、塔、講堂の外装は整いな瓦積基壇でした。

高句麗の使者をおもてなし

日本書記に「近江に着いた高句麗からの使者を^{こまりのもろつみ}山城の高城館に迎え入れ、相楽館で饗応した、(570年)と書かれています。高句麗からの使者は近江(琵琶湖)から川を伝って船でやってきて、木津川の相楽郡高麗里あたりで船を降り、陸路で都を目指したのでしょうか。「高城館」は宿泊施設で、「相楽館」は迎賓館だったのかもかもしれません。

会場までの交通案内

日高市生涯学習センター

埼玉県日高市鹿山370-20

☎ 042-985-5121

徒歩

JR高麗川駅より約7分
(タクシーで約5分)

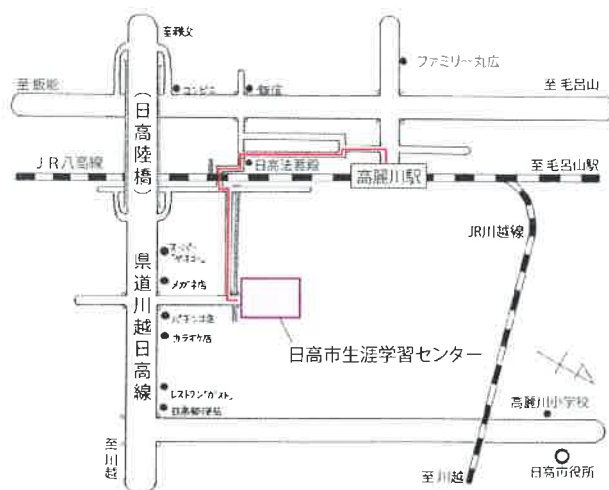
車

県道川越日高線の日高郵便局
の交差点より約1分

駐車場

約50台(障がい者用あり)

※駐車場は限りがあります。できるだけ公共機関をご利用ください。



【お問い合わせ】 一般社団法人 高麗1300 (日本高麗浪漫学会) 事務局

☎ 042-978-7432 〒350-1231 埼玉県日高市鹿山 283-5-201

E-mail info@komagun.jp ホームページ http://komagun.jp